

米海軍ヘリコプター不時着事故に関する調査結果について

本日、平成 25 年 12 月 16 日に三浦市で発生した米海軍ヘリコプター不時着事故について、米側から国に対して調査結果についての情報提供があり、南関東防衛局から神奈川県基地関係県市連絡協議会（会長：神奈川県知事 黒岩祐治）に説明がありましたのでお知らせします。

1 情報提供の概要

(1) 事故原因

インボード・リテンション・プレート（テールローターの内側の留め金板）の取り付けが正確に行われなかったこと、また、整備状況が適切に記録されていなかったという人為的ミス。

(2) 再発防止策

整備手順やパイロット及び搭乗員の訓練要領の修正等を行うとともに、同機所属部隊の司令官及び整備責任者を全て交代させた。

2 対応

当協議会として、改めて、航空機の整備点検などを確実に実施して、徹底した安全管理を行い、事故の再発防止に努めるよう求めた。

3 添付資料

(1) 知事コメント

(2) 南関東防衛局提供資料

（「神奈川県基地関係県市連絡協議会」構成県市）

神奈川県、横浜市、相模原市、横須賀市、藤沢市、逗子市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市

（問い合わせ先）

神奈川県基地関係県市連絡協議会
（神奈川県政策局基地対策部基地対策課）

課長 井上 電話 045-210-3370

副課長 三森 電話 045-210-3371